

消防団たずね歩き

須磨消防団 神戸女子大学在学団員の誕生



●女子大学生の消防団員誕生

神戸市須磨消防団では、平成22年4月1日の消防団条例の改正を受け、さらなる消防団の活性化を図るため、須磨区内在学の大学生に対して入団促進を働きかけ、10月1日付で神戸女子大学の4人の学生の消防団員が誕生しました。女子大学から消防団員として入団し、密着した地域防災への貢献を目指した取り組みは神戸市内で初めてとなります。

●須磨消防団初の消防団登録事業所

これまでの地域防災活動への貢献と在学団員への理解協力に対して、消防団協力事業所表示制度にもとづき『消防団協力事業所』表示証が神戸女子大学へ交付されました。

須磨区内では初の登録事業所であり、市内でも大学が登録されたのは初となりました。

●消防団員としてデビュー

在学団員最初の任務は、第11回防災福祉コミュニティ大会での防災訓練支援でした。区内すべての防災福祉コミュニティの方々をはじめ、多くの参加者のもと、毎年実施されている大会で訓練支援をおこないました。大

会第1部での「須磨防災の賞授賞式」の後、参加者へ在学団員を紹介していただきました。引続き第2部の防災訓練では、初めて目の当たりにする訓練に戸惑いながら先輩団員の訓練指導を見たり、防災訓練を体験しながら、楽しくかつ真剣に訓練に取り組む参加者の支援にあたりました。最後に、第7分団による小型動力ポンプ操法がおこなわれ、地域に根づいて熱心に活動する先輩団員の姿を頼もしく見ていました。

●梓にとらわれない地域貢献のかたち

今回の在学団員の入団にあたっては、神戸女子大学のご理解・ご協力と、在学団員の地域に貢献したいという気持ちによって実現しました。

今後の課題とされている団員の確保や地域の安全・安心のためにも、在学団員の入団により、防災福祉コミュニティや地域、事業所の皆さまと力を合わせた防災への取り組みが活性化し、幅広く展開できるものと確信しております。

(須磨消防団長 高木優和)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

